

科目名：地域・在宅看護概論Ⅰ (Community and Home Care Nursing Ⅰ) 履修年次/時期：1 年次 前期 授業形態：講義 担当教員：石川徳子（実務経験有）		必	1 単位
学修目的	地域包括ケアシステム等を促進するために、地域に暮らす人々とのパートナーシップに基づき、地域で生活する人々とその家族の健康と暮らしを継続的に支援する能力を育成する。 DP 2, CP5 に関連する。 科目 No. KNI-134		
到達目標	① 暮らしを理解するとともに、暮らしが健康に与える影響を理解する。 ② 地域・在宅看護論の対象と看護の基盤となる概念を理解する。 ③ 地域で生活する人々と、その家族について理解する。 ④ 生活に必要なライフライン、手段、ソーシャルサポート等について理解する。		
授業概要	地域で生活している人々の生活と、生活を共にする家族について整理する。生活に必要なライフラインと、生活するために必要な手段、地域を見守るソーシャルサポートについて、各々地域の特徴を踏まえて学ぶ。		
評価方法	フィールドワーク（30%）・定期試験（70%） 試験に関するフィードバックは掲示で行う		
予習・ 復習時間	【予習】 1.9h 【復習】 1.9h		
教科書	地域・在宅看護の基盤（医学書院）2022		
参考書	渡辺裕子：家族看護学を基盤とした在宅看護論Ⅰ（概論編） 第 4 版, 日本看護協会出版会, 2022 在宅看護論（医学書院） 地域・在宅看護論（医学書院）2023 国民衛生の動向 2022/2023（厚生統計協会）		
オフィス- 連絡先	石川徳子 15:00~17:00 3 号館 3 階研究室 ishikawa.tokuko@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。		